

平成28年度 椋山女学園大学振興会会報

CONTENTS

- 01 会長挨拶・学長挨拶
- 02 平成27年度事業報告
- 04 平成27年度決算及び会計監査報告
- 05 平成28年度役員・会計監査・評議員・顧問
- 05 平成28年度事業計画
- 06 平成28年度収支予算
- 07 会則
- 【別冊】平成28年度「父母の集い」開催のご案内
- 【別冊】平成28年度「社会見学会」開催のご案内

椋山女学園大学振興会

会 長 和 田 敏 裕

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は椋山女学園大学振興会に何かとお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。
さて、平成28年6月14日に開催されました役員会・評議員会におきまして、私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

昨今、世界ではグローバル化、ボーダーレス化が急速に進展しております。学生の皆さんには、地域を大切にしつつも、常にグローバルな視点を持って学業に励み、地域で、そして世界で活躍できる人材になっていただきたいと考えております。大学振興会といたしましても、平成25年度から補助事業の中に海外留学補助を新設し、留学を希望する学生の支援を行っておりますので、是非ご活用ください。

大学振興会といたしましては、今後とも各種の補助事業及び行事を通じて大学の発展を支援してまいりたいと考えておりますので、会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

椋山女学園大学

学 長 森 棟 公 夫

大学振興会会員の皆様におかれましては、常日ごろ椋山女学園大学にお力添えをいただきまして深く御礼申し上げます。さて、本学は様々な教育改革を進めておりますが、その一環として、大学で毎年一名の教員を選んで与えているベストティーチャー賞の費用も、振興会に援助していただいております。ご存じのように、昨年からは教養教育の共通化を実現し、教養科目は他の学部で受講してもよいこととしました。そして昨年は教養科目の受講生総数1万5千名のうち、12パーセントが従来で言う他学部の科目を取るという結果になりましたが、今年これは17パーセントに増えています。このような改革は、一つに「椋山で、大学中の人と友達になりたい」という学生諸君の声に応えるもので、他学部生と知り合い、他の学部の勉強を聞き知っておくということも、総合大学で学ぶことの利点であると考えて実行いたしました。将来は25パーセントになることを目指します。昨年3月には、人間交流会館の一階にキャリア育成センターを設置し学生諸君の就職支援に励んでおりますが、昨年度は就職希望者の中での就職率が98.7パーセントに達しました。椋山女学園大学は、今後ともこのように教育の質を高めまた学生支援を進めていくよう、教職員一同力を合わせて努力してまいります。

1. 補助関係

① 課外活動補助

クラブ・同好会（40団体）に対して総額6,305,027円の課外活動補助を行なった。

② 課外活動学生傷害補助

特に補助は行わなかった。

③ 大学祭等行事費補助

平成27年10月16日（金）～18日（日）の3日間に開催された椋大祭（テーマ『POP —Party Of People—』）及び入学式・卒業式の祝い花等に対して総額1,746,349円の補助を行なった。

④ 海外留学補助

以下のとおり補助を行った。

中期留学：17名に1,700,000円

認定留学：3名に300,000円

⑤ 就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアサポートガイドの発行、マナー講座等、総額2,009,013円の補助を行なった。

⑥ 学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額2,898,327円の補助を行なった。

（内訳）	生活科学部	=544,320円
	国際コミュニケーション学部	=470,497円
	人間関係学部	=484,452円
	文化情報学部	=475,000円
	現代マネジメント学部	=351,623円
	教育学部	=363,000円
	看護学部	=209,435円

⑦ 事業補助

学生寮で暮らす学生対象の寮会開催及び徳川美術館メンバーシップ、名古屋ボストン美術館賛助会申込、ベストティーチャー賞等に対して総額921,423円の補助を行った。

※ H27ベストティーチャー：文化情報学部 脇田泰子 准教授

⑧ 慶弔費

以下のとおり補助を行った。

香典：7件、出火見舞金：1件 計8件、80,000円

2. 事業関係

① 図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書館においては、図書（振興会文庫）、DVD等を購入した。また、大学会館食堂のテーブル、椅子を購入した（総額3,792,748円）。

② 卒業記念品の贈呈

平成27年度卒業証書学位記授与式（平成28年3月15日）に際し、卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額777,600円）。

③ 「社会見学会」の実施

平成27年11月7日（土）

「勸進帳・安宅の関所・長沖昼食・金沢」

参加父母数121名（総額1,528,582円）。

④ 「父母の集い」の開催

平成27年9月26日（土）に星が丘キャンパスにおいて「父母の集い」を開催し、総額2,516,158円の補助を行なった。

概要は以下のとおり。

- 大学の現状報告 【参加者：ご父母223名】
- 就職事情説明会（一般企業関係） 【参加者：ご父母169名】
 - 教育学部対象の就職説明会 【参加者：ご父母 63名】
 - 看護学部対象の就職説明会 【参加者：ご父母 32名】
- 講演会 【参加者：ご父母349名】
 - 演題：脳と挑戦～個性を活かして輝け！
 - 講師：茂木健一郎氏
- レセプション（教員との懇談会） 【参加者：ご父母191名】
- 保護者相談会
 - ◎学修状況に関する相談 【参加者：ご父母 46名】
 - ◎就職相談 【参加者：ご父母 41名】

3. 会議関係

1) 第1回役員会・評議員会

日時 平成27年6月5日（金）16：00～20：30

場所 名古屋ガーデンパレス

出席者 役員・評議員63名

①平成26年度会計監査

②平成27年度役員選考委員会

③旧役員・評議員会

- 議事 ○平成26年度事業報告について
○平成26年度決算及び会計監査報告について
○平成27年度新評議員選出について

(以上、いずれも承認)

④新役員会・評議員会

- 議事 ○新評議員紹介について
○平成27年度新役員・会計監査について
○平成27年度事業計画（案）について
○平成27年度予算（案）について
○その他
・平成27年度「父母の集い」について
・平成27年度「社会見学会」について

(以上、いずれも承認)

⑤懇親会（出席者：役員・評議員63名、顧問11名）

2) 第2回役員会・評議員会

日時 平成27年7月2日（木）10：30～13：00

場所 星が丘キャンパス学園センター4階第2会議室

出席者 役員・評議員41名 顧問9名

- 議事 ○平成27年度「父母の集い」の開催について
○平成27年度「社会見学会」の実施について
○平成28年度役員選考委員の選出について

(以上、いずれも承認)

2

平成27年度椋山女学園大学振興会決算及び会計監査報告

平成27年度決算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

平成28年3月31日
大学振興会会長 木下俊雄 ㊟

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なものと認めます。

平成28年6月14日
会計監査 横井亜希子 ㊟
内田太佳代 ㊟
伊藤友紀 ㊟
阪本真由美 ㊟

平成27年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1、入会金	3,040,000	3,036,000	4,000	円 名
生活科学部	588,000	588,000	0	2,000×294
国際コミュニケーション学部	482,000	482,000	0	2,000×241
人間関係学部	476,000	472,000	4,000	2,000×236
文化情報学部	476,000	476,000	0	2,000×238
現代マネジメント学部	384,000	384,000	0	2,000×192
教育学部	416,000	416,000	0	2,000×208
看護学部	218,000	218,000	0	2,000×109
2、会費	22,936,000	22,992,000	-56,000	
生活科学部	4,364,000	4,368,000	-4,000	4,000×1,092
国際コミュニケーション学部	3,656,000	3,680,000	-24,000	4,000×920
人間関係学部	3,828,000	3,816,000	12,000	4,000×954
文化情報学部	3,768,000	3,788,000	-20,000	4,000×947
現代マネジメント学部	2,772,000	2,788,000	-16,000	4,000×697
教育学部	2,876,000	2,876,000	0	4,000×719
看護学部	1,672,000	1,676,000	-4,000	4,000×419
3、その他の収入	500,000	498,997	1,003	社会見学会会費496,000円、預金利息2,997円
4、前年度繰越金	9,182,373	9,182,373	0	
合 計	35,658,373	35,709,370	-50,997	

支出の部

単位、円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1、補助費	18,510,000	15,960,139	2,549,861	
(1)課外活動補助	6,700,000	6,305,027	394,973	クラブ、同好会への補助
(2)課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3)大学祭等行事費補助	2,037,000	1,746,349	290,651	大学祭等へ補助、入学式、卒業式へ祝い花 他
(4)海外留学補助	2,000,000	2,000,000	0	中期留学@100,000円×17名、認定留学@100,000円×3名
(5)就職活動補助	3,600,000	2,009,013	1,590,987	キャリアサポートガイド、マナー講座、就職活動関係書籍 等
(6)学部補助 (生活科学部)	551,500	544,320	7,180	屋外テーブル・イス修理、レンタル観葉植物代等
(国際コミュニケーション学部)	470,500	470,497	3	学生共同研究室利用のパソコン、消耗品等
(人間関係学部)	484,500	484,452	48	2号棟3階 MMS 前スペースのカウンターテーブル、チェア等
(文化情報学部)	479,000	475,000	4,000	傘の水滴とり
(現代マネジメント学部)	352,000	351,623	377	TOEIC 受験奨励副賞、就職壮行会記念品、消耗品等
(教育学部)	363,000	363,000	0	貸出用液晶プロジェクタ、消耗品等
(看護学部)	209,500	209,435	65	記載台、レンタル観葉植物代
(7)事業補助	913,000	921,423	-8,423	寮会補助、徳川美術館メンバーシップ、ボストン美術館賛助会費、ベストティーチャー賞(賞金、賞品) お香典7件、出火見舞金1件 計8件
(8)慶弔費	300,000	80,000	220,000	
2、事業費	8,877,600	8,615,088	262,512	
(1)図書、備品等充実	3,800,000	3,792,748	7,252	振興会文庫、大学会館食堂テーブル、椅子
(2)卒業記念品贈呈	1,027,600	777,600	250,000	証書ファイル@480円×1,500個(税抜)
(3)社会見学会	1,500,000	1,528,582	-28,582	11月7日実施
(4)父母の集い等開催費	2,550,000	2,516,158	33,842	9月26日実施
3、会合費	830,000	824,914	5,086	評議員会、役員会等開催 6月5日開催
4、事務費	1,500,000	1,137,399	362,601	
(1)印刷費	500,000	498,960	1,040	会報、「父母の集い」案内、「社会見学会」案内、角2封筒 等
(2)事務諸費	1,000,000	638,439	361,561	郵便料、PTA 連絡会費等
5、大学開学70周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	2019年大学開学70周年記念事業積立(5年目)
6、予備費	4,940,773	0	4,940,773	
7、次年度へ繰越	0	8,171,830	-8,171,830	(内定期預金へ5,000,000円 平成25年8月20日)
合 計	35,658,373	35,709,370	-50,997	

3

平成28年度椋山女学園大学振興会評議員・役員・会計監査・顧問 名簿(敬称略)

(1)評議員 (会則第6条による)

丸 一 恭 子 (生・管・4)	菊 池 あすか (国・表・1)	古 川 幸智子 (情・メ・2)	井 戸 三知子 (教・3)
村 山 佳 代 (生・管・4)	杉 本 さゆり (国・言・1)	服 部 清 子 (情・情・2)	栢 原 美 恵 (教・3)
岸 田 好 美 (生・環・3)	加 藤 智 子 (人・心・4)	山 口 陽 子 (情・メ・1)	光 清 有 子 (教・2)
深 川 千鶴子 (生・環・3)	森 ゆかり (人・人・4)	小 栗 真 紀 (情・情・1)	山 田 千亜紀 (教・2)
高 橋 奈水子 (生・環・2)	吉 田 好 美 (人・人・3)	横 井 佳 子 (現・4)	都 竹 妙 子 (教・1)
加 藤 友 美 (生・管・2)	横 地 千 代 (人・心・3)	田 中 典 子 (現・4)	丸 山 雅 子 (教・1)
真 鍋 桂 子 (生・管・1)	鈴 木 乃り子 (人・心・2)	赤 嶺 寿美子 (現・3)	後 藤 以佐子 (看・4)
日 下 直 子 (生・管・1)	甲斐川 直 美 (人・心・2)	鈴 木 さゆり (現・3)	長谷川 由起子 (看・4)
北 川 若 美 (国・表・4)	正 村 日登美 (人・心・1)	杉 浦 英 子 (現・2)	石 川 由 香 (看・3)
磯 谷 実 穂 (国・言・4)	南 磨 紀 (人・心・1)	中 嶋 絵 美 (現・2)	河 合 純 子 (看・3)
松 本 恭 子 (国・言・3)	立 岩 千 景 (情・情・4)	瀧 川 友 子 (現・1)	豊 福 有加里 (看・2)
中 村 幸 子 (国・言・3)	藤 川 由 美 (情・メ・4)	長谷川 明紀子 (現・1)	川 井 美 鈴 (看・2)
林 志 野 (国・言・2)	伊 藤 美喜子 (情・情・3)	石 島 加奈子 (教・4)	加 藤 朋 子 (看・1)
石 黒 真 代 (国・言・2)	金 澤 美恵子 (情・メ・3)	稲 熊 朋 子 (教・4)	中 村 弥 生 (看・1)

(2)役員・会計監査 (会則第5条第1号による)

会 長 和 田 敏 裕 (教・4)	新任	会 計 内 田 太佳代 (教・4)	新任
副 会 長 大 塚 勇 (情・情・3)	新任	会 計 大 村 政 幸 (国・言・2)	新任
副 会 長 榎 本 明 実 (情・情・3)	新任	会 計 監 査 伊 藤 友 紀 (情・メ・2)	再任
書 記 横 井 亜希子 (国・言・4)	新任	会 計 監 査 阪 本 真由美 (情・情・2)	再任
書 記 近 藤 友 紀 (生・環・2)	新任	会 計 監 査 加 藤 智 子 (人・心・4)	新任
書 記 真 水 有 美 (教・4)	新任	会 計 監 査 藤 川 由 美 (情・メ・4)	新任

(3)顧問 (会則第5条第2号による)

元 会 長 尾 関 武 郎	元 会 長 土 川 良 平	学 長 森 棟 公 夫
元 会 長 川 村 敏 雄	元 会 長 重 富 亮	生 活 科 学 部 長 雨 宮 勇
元 会 長 米 澤 弘 和	元 会 長 桜 井 広 行	国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部 長 小 澤 英 二
元 会 長 田 中 徹 彌	元 会 長 兵 藤 平	人 間 関 係 学 部 長 杉 藤 重 信
元 会 長 吉 川 實	元 会 長 平 野 睦 実	文 化 情 報 学 部 長 二 宮 俊 博
元 会 長 箕 輪 良 孝	元 会 長 杉 浦 伸 一	現 代 マ ネ ジ メ ン ト 学 部 長 東 珠 実
元 会 長 加 藤 精 重	前 会 長 木 下 俊 雄	教 育 学 部 長 宇 土 泰 寛
		看 護 学 部 長 箭 野 育 子
		学 長 補 佐 米 田 公 則
		学 長 補 佐 後 藤 宗 理
		総 務 部 長 吉 川 ひとみ

4

平成28年度椋山女学園大学振興会事業計画

1. 補助関係

- | | |
|---------------|-----------|
| (1)課外活動補助 | (5)就職活動補助 |
| (2)課外活動学生傷害補助 | (6)学部補助 |
| (3)大学祭等行事費補助 | (7)事業補助 |
| (4)海外留学補助 | (8)慶弔費 |

2. 事業費

- | |
|----------------|
| (1)図書・備品等の充実 |
| (2)卒業記念品の贈呈 |
| (3)「社会見学会」の開催 |
| (4)「父母の集い」等の実施 |

3. 会議 (役員会、評議員会。年2回開催予定)
 4. 大学開学70周年記念事業費積立 (6年目)

5

平成28年度椋山女学園大学振興会収支予算

収入の部

単位、円

区 分	平成28年度	平成27年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の休学者を除く学生数）
1、入会金	2,944,000	3,040,000	-96,000	
生活科学部	558,000	588,000	-30,000	2,000円×（277名+編入2名）
国際コミュニケーション学部	514,000	482,000	32,000	2,000円×（254名+編入3名）
人間関係学部	412,000	476,000	-64,000	2,000円×（203名+編入3名）
文化情報学部	534,000	476,000	58,000	2,000円×267名
現代マネジメント学部	360,000	384,000	-24,000	2,000円×180名
教育学部	332,000	416,000	-84,000	2,000円×（165名+編入1名）
看護学部	234,000	218,000	16,000	2,000円×117名
2、会費	23,140,000	22,936,000	204,000	
生活科学部	4,436,000	4,364,000	72,000	4,000円×1,109名
国際コミュニケーション学部	3,860,000	3,656,000	204,000	4,000円×965名
人間関係学部	3,624,000	3,828,000	-204,000	4,000円×906名
文化情報学部	3,908,000	3,768,000	140,000	4,000円×977名
現代マネジメント学部	2,780,000	2,772,000	8,000	4,000円×695名
教育学部	2,832,000	2,876,000	-44,000	4,000円×708名
看護学部	1,700,000	1,672,000	28,000	4,000円×425名
3、その他の収入	500,000	500,000	0	預金利息、社会見学参加費等
4、前年度繰越金	8,171,830	9,182,373	-1,010,543	
合 計	34,755,830	35,658,373	-902,543	

支出の部

単位、円

区 分	平成28年度	平成27年度	前年度比増減	備考（※学生数は5月1日の学生数）
1、補助費	18,637,200	18,510,000	127,200	
(1)課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助5,000,000円 特別活動補助1,000,000円 クラブ紹介印刷700,000円
(2)課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3)大学祭等行事費補助	2,048,200	2,037,000	11,200	大学祭等の補助、@350円×5,852名
(4)海外留学補助	2,000,000	2,000,000	0	100,000円×最大20名
(5)就職活動補助	3,600,000	3,600,000	0	キャリアサポートガイド、マナー講座等
(6)学部補助	2,926,000	2,910,000	16,000	
生活科学部	559,500	551,500	8,000	500円×1,119名
国際コミュニケーション学部	491,500	470,500	21,000	500円×983名
人間関係学部	460,500	484,500	-24,000	500円×921名
文化情報学部	492,000	479,000	13,000	500円×984名
現代マネジメント学部	352,500	352,000	500	500円×705名
教育学部	356,000	363,000	-7,000	500円×712名
看護学部	214,000	209,500	4,500	500円×428名
(7)事業補助	1,013,000	913,000	100,000	寮会補助、徳川美、ポストン美、バストティー チャー賞
(8)慶弔費	300,000	300,000	0	学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお 見舞金 1万円
2、事業費	8,902,100	8,877,600	24,500	
(1)図書、備品等充実	3,800,000	3,800,000	0	振興会文庫 1,400,000円、備品等2,400,000円
(2)卒業記念品贈呈	1,052,100	1,027,600	24,500	卒業証書ファイル @700×1,503名
(3)社会見学会	1,500,000	1,500,000	0	社会見学会バス借上げ等
(4)父母の集い等開催費	2,550,000	2,550,000	0	父母の集い等開催費
3、会合費	900,000	830,000	70,000	評議員会、役員会開催費（6月、7月）
4、事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1)印刷費	500,000	500,000	0	報告書、会則、封筒等印刷費
(2)事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	大学報郵送料、事務用品購入等
5、大学開学70周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	2019年大学開学70周年
6、予備費	3,816,530	4,940,773	-1,124,243	
合 計	34,755,830	35,658,373	-902,543	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名	本会の会計を監査する。
顧問・参与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。